

## a0poster.cls の使い方.

高山, <http://www.math.kobe-u.ac.jp/a0poster> (最新情報, Movie)

神戸大学数学教室特有の事情 (これ以外は一般的な環境でも通用する話):  
orange (Debian/GNU Linux, Etch) での作業が一番トラブルが少ない  
です

```
ssh -X orange
```

作成した pdf ファイルの提出方法: 提出ファイル名は, 学生番号-名字.pdf (半角で). メールに添付かフラッシュメモリ. orange 上で作成した場合は作成したフォルダ名/ファイル名だけをメールで連絡してくれれば添付不要.

tex ポスター 検索

a0poster.cls とは?

Gerlinde Kettl, Matthias Weiser により作成されたポスター作成用の  
T<sub>E</sub>Xmacro.

配布元は

[www.ctan.org/tex-archive/macros/latex/contrib/a0poster](http://www.ctan.org/tex-archive/macros/latex/contrib/a0poster)

L<sub>A</sub>T<sub>E</sub>X を使えればすぐ使える.

```
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
  マクロ定義等配布されてるサンプルをそのまま使う.
\begin{document}
\begin{poster}
\begin{multicols}{3} %% 3 コラムでのポスター

\noindent
{\bf \SkyBlue 序文}

This is introduction. これは序文.
This is introduction. これは序文.
\bigbreak

\noindent
{\bf \DarkRed a0poster の使い方}

This is section 1. これは第一章.
This is section 1. これは第一章.
\bigbreak

\end{multicols}
\end{poster}
\end{document}
```

このファイル名を poster0.tex とした場合, unixシェル, Mac の terminal, Windows のコマンドプロンプト (以下シェルと総称) から次のように入力すれば **A0 用の PDF ファイル poster0.pdf が生成される**. (ただしこの方法では枠とかが出せない. 枠とかがだすには ps2pdf を利用, 後述)

```
platex poster0  
dvi2pdf poster0      (dvi2pdf の場合もあり)
```

## PDF ファイルを閲覧する方法

1. `acroread poster0.pdf` (unix 等, orange)
2. `xpdf poster0.pdf` (unix 等, knoppix/math)
3. `open poster0.pdf` (MacOS X)
4. `poster0.pdf` (Windows)

仕上がりは次のようになる.

序文

This is introduction. これは序文. This is introduction. これは序文.

a0poster の使い方

This is section 1. これは第一章. This is section 1. これは第一章.

3 コラム目は見えていないが, 書いたものが自動的に3コラムに分割されて表示される.

文章が長くなれば縦にのびていくので心配なく.

この例は<http://www.math.kobe-u.ac.jp/HOME/taka/2007/poster0> があり, 色の種類は `newrgb.sty` を参照.

## それではもうすこし本格的なポスターを作成

サンプルは<http://www.math.kobe-u.ac.jp/HOME/taka/2007/poster2> があり. これは a0poster.cls に添付されている例を少々変更しただけ.

神戸大の数学科の人は次のようにすればこの例を自分のフォルダにコピーできる. ( unix(orange)用の説明)

```
mkdir mywork      自分用の作業フォルダを作成
cd mywork
cp /home/web/HOME/taka/2007/poster2/* .
```

1. poster.tex : JIS 漢字コードを使用. 改行は LF.
2. poster-sj.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は LF.
3. poster-sj-win.tex : ShiftJIS 漢字コードを使用. 改行は CRLF.

参考. platex -kanji sjis で ShiftJIS のソースを処理. (orange3c, platex-sjis)

```
cd mywork          (必要があれば)
platex poster2
dviptfm poster2   (この方法ではかっこいい枠とかはでない)
acroread poster2.pdf
```

神戸大数学教室の場合, orange の acroread から印刷すれば仕上がりを A4 の紙に印刷できる.

神戸大数学教室の場合, 最終 PDF ファイルは orange で次のように作成.

```
cd mywork          (必要があれば)
platex poster2     (orange で platex しないと ps2pdf でエラーが)
dvips poster2      (poster2.ps が生成される)
ps2pdf poster2.ps  (poster2.pdf が生成される)
```

仕上がり例は次のようになる。

# THIS IS THE TITLE OF YOUR POSTER

My Name

神戸大学理学系研究科数学専攻 修士1年

要約

It is your abstract of this poster. これはこのポスター発表の要約

はじめに

It is an introduction. これはイントロダクション。

Section 1

It is section 1. This is section 2

自分は [1] の勉強から始めた。  
次の定理が成り立つ。  
定理 xxx yyy



FIGURE 1. いのぶた君

この図は xxx yyy の様子をよく説明している。この図は xxx yyy の様子をよく説明している。この図は xxx yyy の様子をよく説明している。

This is section 2. 論文  
文 [2] によると、かく

This is section 3. ここ

## References

- [1] Book A.
- [2] Paper X.



かっこいい部分(背景付きの枠)は

```
\begin{center}
  \pbox{0.8\columnwidth}{
    {linewidth=2mm,framearc=0.1,linecolor=lightblue,
      fillstyle=gradient,gradangle=0,gradbegin=white,gradend=whiteblue,
      gradmidpoint=1.0,framesep=1em}
    {\begin{center} ここに表題を書く
      \end{center}}
  }
\end{center}
\vspace{1.25cm}
```

図の取り込みは,

```
\myfig[60]{hopo-inobuta-j.eps}{0.15}
\mycaption{いいのぶた君}
```

詳しくは `tex includegraphics` 検索.

jpeg2ps で jpeg 形式のファイルを ps 形式のファイルに変換しておく. (cf. convert)

例: `jpeg2ps abc.jpg >abc.eps`

## 課題(あとでデモをやる):

1. poster2.tex 一式をコピー.
2. poster2.tex をもとに, 自分の名前, 顔写真を入れる. 式を一つは書いてみる.

## 作成手順.

1. 本文を普通の  $\text{T}_\text{E}_\text{X}$  で準備.
2. 参考文献表をお忘れなく. 図表, 写真等はポスターでは大事. これらも準備.
3. a0poster を使うのは最後に.

## 最終版では a4resizeable を comment out

```
%\documentclass[landscape,a0b,final,a4resizeable]{a0poster}  
\documentclass[landscape,a0b,final]{a0poster}
```

なお縦のポスター (portrait) の時は a4resizeable を最初から消しておくこと. `\documentclass[portrait,final]{a0poster}`

参考: ファイルコピー: メールの添付, flash memory さしてもだめよ....

## 付録. ssh のトラブル

ssh -X orange で次のように表示されたら？

```
The authenticity of host 'orange.math.sci.kobe-u.ac.jp (10.1.100.58)' can't be established.  
DSA key fingerprint is 45:0d:ab:c9:9f:5f:9d:ae:2d:2b:39:bc:04:98:41:62.  
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)?
```

yes と答える.

こんな場合もある.

```
IT IS POSSIBLE THAT SOMEONE IS DOING SOMETHING NASTY!  
Someone could be eavesdropping on you right now (man-in-the-middle attack)!  
It is also possible that the RSA host key has just been changed.  
The fingerprint for the RSA key sent by the remote host is ...
```

`rm ~/.ssh/known_hosts` で known\_hosts を消去. または ファイル known\_hosts を編集して, orange のキーを削除.

## 付録. 実習時によくあるトラブル (orange-unix 編). [実習のあとに追記]

1. **Q. orange の emacs でかな漢字変換がうまくうごきません.** (orange2 の emacs を使う方が簡単) **A.** 最初の起動で, 辞書を作成するか聞かれますが, n (no) とするとかな漢字変換がでたらめになります. (/var/lib/wnn/ja\_JA/dic/user/ なお, ファイルの emacs での編集は orange2 でやるのが便利です.
2. **Q. emacs でカナモードにしていなのにカナ文字になります.** **A.** シフトを押しながらスペースキーを押してください.
3. **Q. latex コマンドで Please type another input file name: と**  
**です.** **A.** ファイル名が間違ってるのが原因です. `ctrl+Z` を押して latex を中断し, シェルに `kill %` コマンドを入力して latex を強制終了します. または `x` `enter`

4. Q. `acroread` が枠だけになってしまいメニューから終了できません. A. `acroread` を `ctrl+Z` を使って中断していませんか? シェルからの `fg` コマンドで `acroread` の中断がおわり, また操作できるようになるはずで  
す. (`acroread` を `ctrl+Z` を使って中断してはいけません. `acroread` のメニューで操作して下さい.)
5. Q. `a0poster.cls not found` とエラーがでます. A. `a0poster.cls` をコピーしたフォルダ `mywork` で作業していますか? `ls` コマンドや `pwd` (`print working directory(folder)`) コマンドで確かめて下さい. なお一つ上の folder は `..` で表します. `cd ..` で一つ上のフォルダへ移動できます.
6. Q. 写真ファイル `abc.eps` を `mywork` へコピーするには. A. 今 `mywork` の中で作業していて写真ファイルが一つ上のレベルの folder にあれば, `cp ../abc.eps .` で OK です.

7. **Q. 写真ファイルをおいた場所を忘れました.**  
A. `ls` コマンドで探します. フォルダの中まで探すには,  
`find . -name '*.eps' -print` などが便利.
8. **Q. 作業をバックアップしたい.**  
A. たとえば `poster2.tex` に原稿を書いているなら,  
`cp poster2.tex poster2-11-03.tex` と名前を変えてコピーする.
9. **Q. ファイルを自分のパソコンに(から)コピーしたい.**  
A. Web メールでファイルを添付して送る(うけとる)のが一番簡単です.  
ただし `TEX` ソース等のテキストファイルについては, 漢字コードの違い  
などについて理解していないとおもわぬトラブルにあいます. グレブナー  
道場2章を参照.
10. **Q. 参考文献の書き方がわかりません.**  
A. 本ならば,  
`\bibitem{ラベル}` 著者名, 書名, 発行年, 出版社.

と最低4つの情報を書いておきます.

11. Q. **acroread がクラッシュしました.**

A. orange2 の古い acroread を使っていませんか? orange の acroread を使ってください.

12. Q. **下書きの T<sub>E</sub>X ファイルをポスター用の T<sub>E</sub>X ファイルへコピーしたい.**

A. emacs の copy and paste を使ってください.

## Mac 版

Mac からは

```
ssh -Y orange
```

(-X でない.)

Q. \ (バックslash) がうまく入力できません.

A1. orange に login した状態で,

```
xmodmap /home/taka/map2.txt
```



A2.

```
xmodmap -e "keycode 101 = backslash bar yen"
```

と xterm に入力. 毎度の入力が面倒な場合は, xterm で (orange に login する前に),

```
scp 自分のユーザ名@orange:/home/taka/map2.txt .Xmodmap
```

と入力して .Xmodmap をコピーする.

Q. can't open display とエラーメッセージがでます.

A. ssh -Y の -Y を忘れていました.

Q. Window 二つで仕事したい.

A. orange へ login したあと,

`kterm &`

と入力すれば新しい orange の window が開きます.